



Summer Fancy Food Show 2025

出展企業募集のご案内

札幌食と観光国際実行委員会では、北米への販路拡大を検討されている企業を支援するため、アメリカのニューヨークで開催される「Summer Fancy Food Show 2025」への出展企業を募集します。本展示会は、東海岸最大級の高級食品見本市であり、北米市場でのビジネス展開を目指す企業にとって貴重な商談の場です。

展示会概要

■展示会： Summer Fancy Food Show 2025

<https://www.specialtyfood.com/fancy-food-shows/summer/>

■主催者： Specialty Food Association, Inc.

■開催日程： 2025年6月29日（日）～7月1日（火）（準備日：6月28日）

■開催場所： The Jacob K. Javits Convention Center（ニューヨーク）

■出展形式： 日本貿易振興機構（ジェトロ）のジャパンパビリオンに出展

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/a336c5444addc420.html>

※出展に際しては、ジェトロの「出品案内書」を必ずご確認ください。

■備考： 前回（2024）の傾向として、小売商品に関心のあるバイヤーが中心。業務用商品のバイヤー割合は低く、内訳としてはNY周辺のレストラン・カフェなど比較的小規模の企業が多い。アジア系現地バイヤーも一定数来場する。

有望品目

■有望品目とは、本展示会でバイヤーからの引き合いが特に見込めるものです。有望品目以外も出品いただけますが、有望品目を出品する企業は選考の際に加点されます。

・オーガニック食品 ・グルテンフリー食品 ・ビーガン向け食品 ・非遺伝子組換え食品
・調味料/ドレッシング類 ・菓子/スナック/スイーツ類 ・麺類 ・茶 ・その他加工品（ゆず製品等）

※当該商品以外のご出品も可能です。

※制度上、米国へ輸入可能なものに限りします。

募集要項

■募集企業： 下記の条件をすべて満たす食関連事業者4社程度

- ①北海道内に本社を有し、かつ札幌市、小樽市、函館市内のいずれかに営業所等の拠点を有していること。
- ②準備日及び会期の全日程で会場の自社ブースに常駐できること。
- ③米国で販売可能な商品を有していること。
- ④英語の資料を用いて、英語で商品提案や商談が実施できること（通訳活用含む）。
- ⑤当実行委員会が実施する実績調査等のアンケートに回答すること。

※ジャパンパビリオンは30小間程度の規模で設置されるため、ジェトロ及び当実行委員会による選考の結果、参加できない可能性があることをあらかじめご了承ください。

■経費補助： ①ブース小間代：20万円

※ジェトロが定める中小企業等料金（補助あり料金）42万円、一般料金（補助なし料金）84万円との差額は各企業負担

②旅費（1社最大10万円（税抜）まで）

③マーケティング活動に要する経費、出展に必要なレンタル備品代（1社最大20万円（税抜）まで）

※マーケティング活動に要する経費：通訳、外国語版の資料やHP制作等にかかる費用を補助

※備品代：標準のカタログにない特注の備品や必要と認められない備品は補助対象外

■応募締切等： 令和6年12月9日（月）17時までに「参加申込書」をE-mailでご提出ください。

12月11日（水）を目途に当実行委員会における選考結果をお知らせいたしますので、その後、

12月13日（金）までに各企業において、ジェトロHPからお申し込みいただきます。

【申込先・お問い合わせ先】

札幌食と観光国際実行委員会 担当 河合（札幌市経済観光局 産業振興部産業振興課 食産業振興担当係）

電話：011-211-2392 E-mail：food@city.sapporo.jp

HP：<https://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/food/exhibition.html>

札幌食と観光国際実行委員会・札幌商工会議所、札幌物産協会、JETRO 北海道、さっぽろ産業振興財団、札幌観光協会、
札幌市国際観光誘致事業実行委員会、札幌市、小樽市、函館市